

新領域「核融合炉トリチウム」設定の目的と目標

総括班(総合) :

トリチウム燃料システムの設計(A,B,C班の結果を統合)
水素同位体の理解、トリチウム学の創成へ
国際的人材育成

A班：容器内トリチウム挙動解明（HとDで実験、Tも利用）

蓄積T量の評価と除去法の開発(ITERの運転シナリオへ)

JT-60SAの壁材料選択と運転シナリオ策定

B班：燃料サイクル（トリチウム生産・回収）の確立（Tで実験）

ブランケットによるTの増殖、回収のシステム（増殖比1.05以上）

安全な排ガス回収、不純物除去、トリチウム分離・再利用(JT-60SAで実践)

C班：トリチウムの安全閉じ込め、透過/漏洩制御（Tで実験）

ITERのトリチウム処理施設高性能化

有効な透過抑制法の開発（1/1000を実現）